

東部ジャワ～バリ島フェリーターミナル緊急整備事業



ウジュンターミナル

借款概要

承諾額/実行額	4,219百万円/3,282百万円
借款契約調印	1990年12月
借款契約条件	金利2.5%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1997年12月

事業概要

東部ジャワからバリ島に至る地域の主要なフェリー航路となっている3航路5ターミナル（ケタパン、ギリマヌク、ウジュン、カマル、パダンバイ）のリハビリおよび機能強化を行い輸送需要に対応するもの。

評価結果

各航路のフェリーサービス運行の1999年度実績を見ると、フェリーサービスに対する需要は、特に車両数等で予想を超えた増加傾向にあり、本事業がかかる需要増に対応する運行増大を支えている。

また、乗客の乗降口と車両の上下船口との分離により安全性も高まった。

周辺地域への経済効果について、本事業完成後、各フェリーターミナルの利用者は増加しており、その結果としてフェリーターミナル周辺の商業活動の活性化、周辺地域における利便性の向上等も見受けられる。

現状、各フェリーターミナルは概ね良好に運用されており、運営・維持管理体制は適切に行われているものと判断される。